

貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

公益社団法人 日本薬剤師会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	
I 資産の部				1
1. 流動資産				2
現金預金	1,951,781,900	1,151,388,067	800,393,833	3
未収収益	989,967	1,018,790	△ 28,823	4
未収金	108,327,287	110,519,852	△ 2,192,565	5
未収年金保険料	0	57,775,190	△ 57,775,190	6
棚卸資産	15,775,763	16,196,345	△ 420,582	7
前払金	17,806,251	15,860,467	1,945,784	8
立替金	437,644	455,564	△ 17,920	9
前払費用	904,277	1,820,993	△ 916,716	10
貸倒引当金	△ 6,986,500	△ 6,923,000	△ 63,500	11
流動資産合計	2,089,036,589	1,348,112,268	740,924,321	12
2. 固定資産				13
(1) 特定資産				14
役員退任引当資産	17,840,000	20,720,000	△ 2,880,000	15
職員退職給付引当資産	218,072,997	205,825,946	12,247,051	16
医薬分業事業等積立資産	426,663,618	430,091,118	△ 3,427,500	17
財政準備積立資産	35,045,000	35,045,000	0	18
会館建設積立資産	8,500,000	8,500,000	0	19
災害対策積立資産	3,550,000	5,000,000	△ 1,450,000	20
年金信託積立資産	0	23,972,425,891	△ 23,972,425,891	21
特定資産合計	709,671,615	24,677,607,955	△ 23,967,936,340	22
(2) その他固定資産				23
建物附属設備	3,375,672	3,755,316	△ 379,644	24
什器備品	6,311,784	7,839,856	△ 1,528,072	25
ソフトウェア	81,041,404	84,135,412	△ 3,094,008	26
土地	829,498,752	829,498,752	0	27
ソフトウェア仮勘定	0	168,395	△ 168,395	28
電話加入権	1,022,112	1,022,112	0	29
商標権	708,181	846,261	△ 138,080	30
敷金	41,807,566	17,782,470	24,025,096	31
投資有価証券	71,184,850	71,323,460	△ 138,610	32
長期前払費用	594,908	1,139,444	△ 544,536	33
その他固定資産合計	1,035,545,229	1,017,511,478	18,033,751	34
固定資産合計	1,745,216,844	25,695,119,433	△ 23,949,902,589	35
資産合計	3,834,253,433	27,043,231,701	△ 23,208,978,268	36
II 負債の部				37
1. 流動負債				38
未払金	489,369,782	68,795,795	420,573,987	39
未払法人税等	8,881,700	1,568,000	7,313,700	40
未払消費税等	6,951,600	0	6,951,600	41
前受金	8,940,800	9,634,800	△ 694,000	42
預り金	201,029,418	178,486,620	22,542,798	43
賞与引当金	30,102,784	27,728,967	2,373,817	44
流動負債合計	745,276,084	286,214,182	459,061,902	45
2. 固定負債				46
役員退任引当金	17,840,000	20,720,000	△ 2,880,000	47
職員退職給付引当金	218,072,997	205,825,946	12,247,051	48
支払備金	0	591,757,673	△ 591,757,673	49
責任準備金	0	36,544,268,792	△ 36,544,268,792	50
価格変動準備金	0	303,639,321	△ 303,639,321	51
受入保証金	896,400	896,400	0	52
固定負債合計	236,809,397	37,667,108,132	△ 37,430,298,735	53
負債合計	982,085,481	37,953,322,314	△ 36,971,236,833	54
III 正味財産の部				55
1. 指定正味財産				56
指定正味財産合計	0	0	0	57
2. 一般正味財産				58
(うち特定資産への充当額)	2,852,167,952	△ 10,910,090,613	13,762,258,565	59
	(473,758,618)	(478,636,118)	(△4,877,500)	60
正味財産合計	2,852,167,952	△ 10,910,090,613	13,762,258,565	61
負債及び正味財産合計	3,834,253,433	27,043,231,701	△ 23,208,978,268	62

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

公益社団法人 日本薬剤師会

(単位：円)

1	科 目	当年度	前年度	増 減
2	I 一般正味財産増減の部			
3	1. 経常増減の部			
4	(1) 経常収益			
5	特定資産運用益	3,471,739	3,567,295	△ 95,556
6	特定資産受取利息	3,471,739	3,567,295	△ 95,556
7	受取会費	1,302,289,400	1,308,303,150	△ 6,013,750
8	正会員受取会費	1,286,453,400	1,292,379,150	△ 5,925,750
9	賛助会員受取会費	15,836,000	15,924,000	△ 88,000
10	事業収益	402,207,235	969,263,682	△ 567,056,447
11	広告料収益	14,527,520	15,731,528	△ 1,204,008
12	研修会収益	4,337,000	11,389,000	△ 7,052,000
13	書籍等頒布収益	4,548,012	5,762,274	△ 1,214,262
14	手数料収益	176,112,473	137,795,000	38,317,473
15	年金保険料収益	200,393,030	796,148,680	△ 595,755,650
16	共済部費収益	2,289,200	2,437,200	△ 148,000
17	受取補助金	3,819,000	9,174,000	△ 5,355,000
18	受取補助金	3,819,000	9,174,000	△ 5,355,000
19	受取寄付金	1,000,000	0	1,000,000
20	雑収益	27,369,234	25,980,706	1,388,528
21	受取利息	339,158	371,982	△ 32,824
22	受取賃貸料	10,756,800	10,756,800	0
23	会員章頒布収益	119,402	69,854	49,548
24	雑収益	16,153,874	14,782,070	1,371,804
25	経常収益計	1,740,156,608	2,316,288,833	△ 576,132,225
26	(2) 経常費用			
27	事業費	24,933,985,263	2,859,872,900	22,074,112,363
28	役員報酬	43,273,980	41,532,420	1,741,560
29	給料手当	189,243,481	172,968,701	16,274,780
30	臨時雇賃金	1,162,920	2,440,900	△ 1,277,980
31	賞与引当金繰入額	24,298,868	22,216,566	2,082,302
32	役員退任費用	2,271,600	2,044,440	227,160
33	職員退職費用	11,946,643	5,442,221	6,504,422
34	法定福利費	32,409,549	30,790,614	1,618,935
35	福利厚生費	5,938,695	5,389,434	549,261
36	表彰費	632,880	626,546	6,334
37	会議費	8,005,271	13,022,884	△ 5,017,613
38	旅費交通費	37,581,528	114,111,010	△ 76,529,482
39	通信運搬費	109,335,349	103,325,158	6,010,191
40	減価償却費	37,632,997	31,922,471	5,710,526
41	消耗什器備品費	0	93,127	△ 93,127
42	消耗品費	2,219,624	1,296,174	923,450
43	図書新聞費	2,383,089	2,133,466	249,623
44	保守料	22,553,560	17,765,477	4,788,083
45	印刷製本費	94,768,124	108,639,498	△ 13,871,374
46	光熱水料費	2,230,398	2,177,063	53,335
47	賃借料	57,957,234	56,352,038	1,605,196
48	広報費	23,074,504	20,047,715	3,026,789
49	保険料	2,003,254	2,014,453	△ 11,199
50	諸謝金	15,504,434	15,074,024	430,410
51	租税公課	15,945,175	10,538,852	5,406,323
52	見舞金	1,200,000	1,370,000	△ 170,000
53	支払負担金	20,613,218	22,362,553	△ 1,749,335
54	支払補助金	454,480	492,320	△ 37,840
55	委託費	152,461,176	45,137,661	107,323,515
56	支払手数料	29,026,759	78,717,135	△ 49,690,376
57	年金保険給付費用	23,986,060,603	1,927,683,981	22,058,376,622
58	貸倒引当金繰入額	1,628,750	2,136,000	△ 507,250
59	雑費	167,120	7,998	159,122

科 目	当年度	前年度	増 減	
管理費	489,481,016	532,599,281	△ 43,118,265	1
役員報酬	28,216,020	27,557,580	658,440	2
給料手当	48,661,670	53,693,344	△ 5,031,674	3
賞与引当金繰入額	5,803,916	5,512,401	291,515	4
役員退任費用	1,328,400	1,195,560	132,840	5
職員退職費用	300,408	14,004,740	△ 13,704,332	6
法定福利費	12,231,703	11,620,701	611,002	7
福利厚生費	1,776,596	1,605,276	171,320	8
表彰費	5,787,158	7,206,310	△ 1,419,152	9
会議費	4,821,753	8,059,569	△ 3,237,816	10
旅費交通費	50,558,355	74,496,836	△ 23,938,481	11
通信運搬費	3,566,983	3,659,204	△ 92,221	12
減価償却費	1,868,863	1,521,159	347,704	13
消耗什器備品費	1,718,344	5,400,348	△ 3,682,004	14
消耗品費	787,338	902,758	△ 115,420	15
図書新聞費	450,276	590,431	△ 140,155	16
保守料	870,685	725,263	145,422	17
印刷製本費	2,693,260	2,795,764	△ 102,504	18
光熱水料費	841,776	821,647	20,129	19
賃借料	21,825,955	21,254,850	571,105	20
広報費	647,900	701,280	△ 53,380	21
交際費	811,062	1,594,368	△ 783,306	22
保険料	827,622	1,188,162	△ 360,540	23
諸謝金	7,813,432	7,103,893	709,539	24
租税公課	292,759	239,183	53,576	25
見舞金	1,450,000	2,810,000	△ 1,360,000	26
支払負担金	275,313,347	264,518,190	10,795,157	27
支払補助金	0	400,000	△ 400,000	28
委託費	4,559,097	4,992,639	△ 433,542	29
支払手数料	1,981,288	1,827,330	153,958	30
貸倒引当金繰入額	1,585,750	2,086,000	△ 500,250	31
雑費	89,300	2,514,495	△ 2,425,195	32
経常費用計	25,423,466,279	3,392,472,181	22,030,994,098	33
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 23,683,309,671	△ 1,076,183,348	△ 22,607,126,323	34
特定資産評価損益等	13,008,260	△ 1,359,553,185	1,372,561,445	35
投資有価証券評価損益等	△ 138,610	△ 433,720	295,110	36
評価損益等計	12,869,650	△ 1,359,986,905	1,372,856,555	37
当期経常増減額	△ 23,670,440,021	△ 2,436,170,253	△ 21,234,269,768	38
2. 経常外増減の部				39
(1) 経常外収益				40
責任準備金戻入額	36,544,268,792	655,885,446	35,888,383,346	41
支払備金戻入額	591,757,673	0	591,757,673	42
価格変動準備金戻入額	303,639,321	0	303,639,321	43
貸倒引当金戻入額	1,914,500	1,818,000	96,500	44
経常外収益計	37,441,580,286	657,703,446	36,783,876,840	45
(2) 経常外費用				46
固定資産除却損	0	153,304	△ 153,304	47
什器備品除却損	0	153,304	△ 153,304	48
支払備金繰入額	0	22,141,946	△ 22,141,946	49
価格変動準備金繰入額	0	12,668,159	△ 12,668,159	50
経常外費用計	0	34,963,409	△ 34,963,409	51
当期経常外増減額	37,441,580,286	622,740,037	36,818,840,249	52
税引前当期一般正味財産増減額	13,771,140,265	△ 1,813,430,216	15,584,570,481	53
法人税、住民税及び事業税	8,881,700	1,568,000	7,313,700	54
当期一般正味財産増減額	13,762,258,565	△ 1,814,998,216	15,577,256,781	55
一般正味財産期首残高	△ 10,910,090,613	△ 9,095,092,397	△ 1,814,998,216	56
一般正味財産期末残高	2,852,167,952	△ 10,910,090,613	13,762,258,565	57
II 指定正味財産増減の部				58
当期指定正味財産増減額	0	0	0	59
指定正味財産期首残高	0	0	0	60
指定正味財産期末残高	0	0	0	61
III 正味財産期末残高	2,852,167,952	△ 10,910,090,613	13,762,258,565	62
				63

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

公益社団法人 日本薬剤師会

貸借対照表科目

(単位:円)

(流動資産)	場所・物量等	使用目的等	金 額
現金	現金手許有高	運転資金として	229,524
当座預金	三菱UFJ銀行渋谷支店	薬剤師年金保険事業資金として	616,096,721
	みずほ銀行渋谷支店	運転資金として	10,000
普通預金	三菱UFJ銀行渋谷支店	運転資金として	203,970,107
	三菱UFJ銀行渋谷支店(自振口)	運転資金として	120,963,236
	三菱UFJ銀行渋谷支店(共済部)	共済部費管理口座として	13,591,880
	三菱UFJ銀行四谷支店	運転資金として	5,620
	みずほ銀行渋谷支店	運転資金として	142,669,581
	みずほ銀行渋谷支店	薬剤師賠償責任保険代理店管理口座として	0
	みずほ銀行四谷支店	薬剤師賠償責任保険料管理口座として	35,409,988
	みずほ銀行新宿新都心支店(損保ジャパン口)	薬剤師賠償責任保険料管理口座として	10,517,180
	三井住友銀行麹町支店	運転資金として	82,369
	りそな銀行渋谷支店	運転資金として	54,490
	りそな銀行渋谷支店(年金部)	薬剤師年金事務費管理口座として	48,657,815
定期預金	三菱UFJ銀行渋谷支店	運転資金として	210,000,000
	三菱UFJ銀行渋谷支店(共済部)	共済部費管理口座として	21,000,000
	みずほ銀行渋谷支店	運転資金として	170,000,000
	みずほ銀行四谷支店	公益目的事業資金として	142,010,070
振替貯金	ゆうちょ銀行(一般口)	運転資金として	67,224,259
	ゆうちょ銀行(賠償口)	薬剤師賠償責任保険料管理口座として	133,333,753
	ゆうちょ銀行(個情口)	店舗休業補償保険料等管理口座として	15,883,800
	ゆうちょ銀行(年金口)	薬剤師年金保険事業資金として	71,507
未収金		薬剤師賠償責任保険等・保険料集金事務費他	108,327,287
未収収益		医薬分業事業等積立資産・投資有価証券利息他	989,967
棚卸資産		有償頒布図書他	15,775,763
前払金		事務所賃料他	17,806,251
立替金		連盟出向職員社会保険料他	437,644
前払費用		薬剤師賠償責任保険WEBシステム改修費他	904,277
貸倒引当金		未収会費の貸倒れに備えたもの	△ 6,986,500
流動資産合計			2,089,036,589

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(固定資産)			
(1)特定資産			
役員退任引当資産	普通預金 三菱UFJ銀行渋谷支店	役員退任慰労金支給に備えたもの	10,745,000
職員退職給付引当資産	定期預金 三菱UFJ銀行渋谷支店	役員退任慰労金支給に備えたもの	7,095,000
	普通預金 三菱UFJ銀行渋谷支店	職員退職金支給に備えたもの	26,402,936
	定期預金 三菱UFJ銀行渋谷支店	職員退職金支給に備えたもの	53,032,927
	普通預金 三井住友銀行麹町支店	職員退職金支給に備えたもの	0
	定期預金 三井住友銀行麹町支店	職員退職金支給に備えたもの	138,637,134
医薬分業事業等 積立資産	普通預金 三菱UFJ銀行渋谷支店	公益目的保有財産であり、運用益を公衆衛生の向上 事業の財源として使用している	38,735,218
	定期預金 三菱UFJ銀行渋谷支店	公益目的保有財産であり、運用益を公衆衛生の向上 事業の財源として使用している	0
	普通預金 大和ネクスト銀行ハッペン支店	公益目的保有財産であり、運用益を公衆衛生の向上 事業の財源として使用している	0
	定期預金 大和ネクスト銀行ハッペン支店	公益目的保有財産であり、運用益を公衆衛生の向上 事業の財源として使用している	50,000,000
	東京都公募公債第762回	公益目的保有財産であり、運用益を公衆衛生の向上 事業の財源として使用している	100,654,600
	第60回利付国債	公益目的保有財産であり、運用益を公衆衛生の向上 事業の財源として使用している	123,154,800
	第120回利付国債	公益目的保有財産であり、運用益を公衆衛生の向上 事業の財源として使用している	114,119,000
財政準備積立資産	普通預金 三菱UFJ銀行渋谷支店	法人会計の積立資産として管理されている預金	45,000
	定期預金 三菱UFJ銀行渋谷支店	法人会計の積立資産として管理されている預金	35,000,000
会館建設積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行渋谷支店	法人会計の積立資産であり、資産取得資金として管 理されている預金	8,500,000
災害対策積立資産	普通預金 三菱UFJ銀行渋谷支店	法人会計の積立資産であり、災害見舞金の資金として 管理されている預金	3,550,000
	定期預金 三菱UFJ銀行渋谷支店		0
(2)その他 固定資産			
建物附属設備	HPKI認証局事務室パーテーション他	公益目的保有財産であり、公1事業の用に供している 共用財産であり、うち61.7%は公益目的保有財産とし て公1事業の用に供し、5.1%は公益目的保有財産と して公2事業の用に供し、5.8%は収益事業等の用に 供し、27.4%は管理運営の用に供している	495,809
建物附属設備	電話設備他		2,879,863
什器備品	薬剤師資格証データ書き込みツール他	公益目的保有財産であり、公1事業の用に供している 共用財産であり、うち61.7%は公益目的保有財産とし て公1事業の用に供し、5.1%は公益目的保有財産と して公2事業の用に供し、5.8%は収益事業等の用に 供し、27.4%は管理運営の用に供している	426,751
什器備品	Windowsサーバー他		5,750,657
什器備品	記者会見用バックパネル他	管理業務用財産であり、管理運営の用に供している	134,376

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
ソフトウェア	生涯学習支援システム(JPALS)他	公益目的保有財産であり、公1事業の用に供している	57,739,956
ソフトウェア	薬剤師年金管理システム	公益目的保有財産であり、公2事業の用に供している	19,415,286
ソフトウェア	幹旋書籍注文システム	収益事業等財産であり、収1事業の用に供している	190,350
ソフトウェア	Windowsサーバーソフトウェア他	共用財産であり、うち61.7%は公益目的保有財産として公1事業の用に供し、5.1%は公益目的保有財産として公2事業の用に供し、5.8%は収益事業等の用に供し、27.4%は管理運営の用に供している	3,008,745
ソフトウェア	公益法人会計ソフトカスタマイズ	管理業務用財産であり、管理運営の用に供している	687,067
土地	東京都港区麻布台3-1	一時使用駐車場用地賃貸事業で保有する土地	829,498,752
電話加入権		固定電話を利用するための電話加入権	1,022,112
商標権	e薬Link 商標登録他	公益目的保有財産であり、公1事業の用に供している	600,390
商標権	商標「JPA」商標更新登録	管理業務用財産であり、管理運営の用に供している	107,791
敷金		事務室賃借に係る敷金	41,807,566
投資有価証券	東京都公債公債第738回	会員(共済部員)向け福利厚生事業で保有する有価証券	50,763,550
長期前払費用	福岡市平成27年度第5回公募公債	会員(共済部員)向け福利厚生事業で保有する有価証券	20,421,300
長期前払費用	生涯学習支援システム(JPALS)ライセンス使用料他	公益目的保有財産であり、公1事業の用に供している	519,283
長期前払費用	郵便料金計器保守	管理業務用財産であり、管理運営の用に供している	75,625
固定資産合計			1,745,216,844
資産合計			3,834,253,433
(流動負債)			
未払金		電子お薬手帳アプリ保守料他	489,369,782
未払法人税等		法人税等 確定申告納付税額	8,881,700
未払消費税等		消費税等 確定申告納付税額	6,951,600
前受金		e薬Link接続回線利用費他	8,940,800
預り金		薬剤師賠償責任保険 保険料他	201,029,418
賞与引当金		令和3年度夏季賞与(令和2年度下半年期帰属)の支払に備えるもの	30,102,784
流動負債合計			745,276,084
(固定負債)			
役員退任引当金		役員の退任慰労金の支払に備えるもの	17,840,000
職員退職給付引当金		職員の退職金の支払に備えるもの	218,072,997
受入保証金		一時使用駐車場用地の賃貸に係る敷金	896,400
固定負債合計			236,809,397
負債合計			982,085,481
正味財産			2,852,167,952

キャッシュ・フロー計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益社団法人 日本薬剤師会


(単位:円)


1	科 目	当年度	前年度	増 減
2	I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
3	1. 当期一般正味財産増減額	13,762,258,565	△ 1,814,998,216	15,577,256,781
4	2. キャッシュ・フローへの調整額			
5	1) 減価償却費	39,501,860	33,443,630	6,058,230
6	2) 前払費用の増減額	916,716	622,043	294,673
7	3) 長期前払費用の増減額	544,536	809,897	△ 265,361
8	4) 役員退任引当金の増減額	△ 2,880,000	3,240,000	△ 6,120,000
9	5) 職員退職給付引当金の増減額	12,247,051	△ 27,781,155	40,028,206
10	6) 支払備金の増減額	△ 591,757,673	22,141,946	△ 613,899,619
11	7) 責任準備金の増減額	△ 36,544,268,792	△ 655,885,446	△ 35,888,383,346
12	8) 価格変動準備金の増減額	△ 303,639,321	12,668,159	△ 316,307,480
13	9) 未収金の増減額	2,192,565	△ 8,382,311	10,574,876
14	10) 未収収益の増減額	28,823	△ 5,121	33,944
15	11) 未収年金保険料の増減額	57,775,190	4,127,100	53,648,090
16	12) 棚卸資産の増減額	420,582	814,560	△ 393,978
17	13) 前払金の増減額	△ 1,945,784	5,114,454	△ 7,060,238
18	14) 立替金の増減額	17,920	△ 444,099	462,019
19	15) 貸倒引当金の増減額	63,500	354,000	△ 290,500
20	16) 職員退職給付引当資産への振替額	0	△ 944,580	944,580
21	17) 医薬分業事業等積立資産評価損益等	3,427,500	5,340,032	△ 1,912,532
22	18) 年金信託積立資産評価損益	0	709,936,760	△ 709,936,760
23	19) 什器備品の除却額	0	153,304	△ 153,304
24	20) ソフトウェアへの振替額	△ 2,064,029	0	△ 2,064,029
25	21) ソフトウェア仮勘定の増減額	168,395	0	168,395
26	22) 敷金の増減額	△ 24,025,096	△ 17,782,470	△ 6,242,626
27	23) 投資有価証券評価損益	138,610	433,720	△ 295,110
28	24) 未払金の増減額	420,573,987	△ 417,800	420,991,787
29	25) 未払法人税等の増減額	7,313,700	△ 2,846,500	10,160,200
30	26) 未払消費税等の増減額	6,951,600	△ 3,923,700	10,875,300
31	27) 前受金の増減額	△ 694,000	370,400	△ 1,064,400
32	28) 預り金の増減額	22,542,798	18,060,474	4,482,324
33	29) 賞与引当金の増減額	2,373,817	1,303,107	1,070,710
34	小 計	△ 36,894,075,545	100,520,404	△ 36,994,595,949
35	事業活動によるキャッシュ・フロー	△ 23,131,816,980	△ 1,714,477,812	△ 21,417,339,168
36	II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
37	1. 投資活動収入			
38	1) 特定資産取崩収入			
39	役員退任引当資産取崩収入	6,480,000	0	6,480,000
40	職員退職給付引当資産取崩収入	0	28,725,735	△ 28,725,735
41	災害対策積立資産取崩収入	1,450,000	1,870,000	△ 420,000
42	年金信託積立資産取崩収入	24,247,029,871	1,985,742,568	22,261,287,303
43	2) 大口定期預金(3ヶ月超)取崩収入			
44	大口定期預金(3ヶ月超)取崩収入	543,010,070	483,010,070	60,000,000
45	投資活動収入計	24,797,969,941	2,499,348,373	22,298,621,568
46	2. 投資活動支出			
47	1) 固定資産取得支出			
48	建物附属設備購入支出	275,000	2,211,352	△ 1,936,352
49	什器備品購入支出	2,638,740	6,288,980	△ 3,650,240
50	ソフトウェア購入支出	29,384,287	25,663,151	3,721,136
51	ソフトウェア仮勘定支出	0	168,395	△ 168,395
52	2) 特定資産取得支出			
53	役員退任引当資産取得支出	3,600,000	3,240,000	360,000
54	職員退職給付引当資産取得支出	12,247,051	0	12,247,051
55	災害対策積立資産取得支出	0	1,870,000	△ 1,870,000
56	年金信託積立資産取得支出	274,603,980	155,999,025	118,604,955
57	3) 大口定期預金(3ヶ月超)取得支出			
58	大口定期預金(3ヶ月超)取得支出	543,010,070	543,010,070	0
59	投資活動支出計	865,759,128	738,450,973	127,308,155
60	投資活動によるキャッシュ・フロー	23,932,210,813	1,760,897,400	22,171,313,413
61	III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
62	1. 財務活動収入			
63	1) リース債務収入	0	0	0
64	財務活動収入計	0	0	0
65	2. 財務活動支出			
66	1) リース債務返済支出	0	0	0
67	財務活動支出計	0	0	0
68	財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
69	IV 現金及び現金同等物の増減額	800,393,833	46,419,588	753,974,245
70	V 現金及び現金同等物の期首残高	608,377,997	561,958,409	46,419,588
71	VI 現金及び現金同等物の期末残高	1,408,771,830	608,377,997	800,393,833


監 査 報 告 書

公益社団法人 日本薬剤師会
会 長 山本 信夫 殿

令和 3 年 5 月 1 7 日

公益社団法人 日本薬剤師会
監 事 戸塚 光博 

公益社団法人 日本薬剤師会
監 事 宮手 義和 

公益社団法人 日本薬剤師会
監 事 小野 春夫 

私たち監事は、当公益社団法人の令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 3 1 日までの事業年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について、検討いたしました。

さらに、会計監査人から、当該事業年度の監査を行うに当たり特に考慮した監査上の危険、監査計画及び実施した監査手続等の報告を受け、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正に監査を行っていることを確かめました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録（並びにキャッシュ・フロー計算書）について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録並びにキャッシュ・フロー計算書の監査結果

共同会計監査人である東銀座監査法人及び永島公朗公認会計士事務所の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

以 上

独立監査人の監査報告書

令和3年5月14日

公益社団法人 日本薬剤師会
会 長 山本 信夫 殿

東銀座監査法人
東京都中央区

代表社員

川野 裕夫



永島公朗公認会計士事務所

東京都豊島区

公認会計士

永島 公朗



<財務諸表等監査>

監査意見

我々は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づき、公益社団法人 日本薬剤師会の令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の貸借対照表、損益計算書（公益認定等ガイドラインI-5(1)の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

我々は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

我々は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における我々の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。我々は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。我々は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続事業の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続事業を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

<財産目録に対する意見>

財産目録に対する監査意見

我々は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づき、公益社団

法人 日本薬剤師会の令和3年3月31日現在の事業年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

我々は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある。

財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

利害関係

法人と我々との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上